

令和7年度奄美市の子育てに関するアンケート調査について

1 事業の趣旨

平成27年度から「子ども・子育て支援新制度」が開始され、当市においても質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保及び地域における子ども・子育て支援の充実など、様々な子育て施策に取り組んできました。子育ての満足度は上昇傾向にありますが、まだ充分でないと分析しているところです。

昨年度3月末に策定した「第3期奄美市子ども・子育て支援事業計画(令和7年～11年)」において、計画全体の成果指標を設定し、PDCA サイクルによる適切な進行管理が重要だと位置づけています。

第3期計画の基本理念「つながりの中で すべての子どもがいきいきと健やかに育つ みんなにやさしい“子育てのしま”」の実現にむけて、以下に記載した成果指標達成度を把握するために、令和7年度より毎年度「奄美市子育てアンケート(別紙案)」を実施します。

2 第3期計画全体の成果指標

第3期計画全体の成果(アウトカム)指標	基準値 R5年度	中間目標 R9年度	目標値 R11年度	R7年度
① 奄美市における子育て環境や子育て支援への満足度	34.7%	52%	55%	43%
② 子育てをするうえで、公的機関に気軽に相談できる人の割合	10.2%	30%	50%	29%
③ この地域で、今後も子育てをしていきたい人の割合			参考→	68%
※3歳児健診健やか親子21アンケート R7.1月～R7.12月より	92.8%	95%	95%	92.8%

3 アンケート実施方法(ゼロ予算)

対 象 :0歳から小学校3年生までの児童の保護者(計画策定前のアンケートと同等で設定)

周知方法 :奄美市だより 11月号、公式HP、市公式LINE・フェイスブック、フェイスブック
まーじん子育て応援団サイト、インスタグラム
市内幼稚園・保育所・学校からの連絡媒体

回答方法 :フォームによる回答

回答期間 :R7.11.1～R7.11.20(20日間)

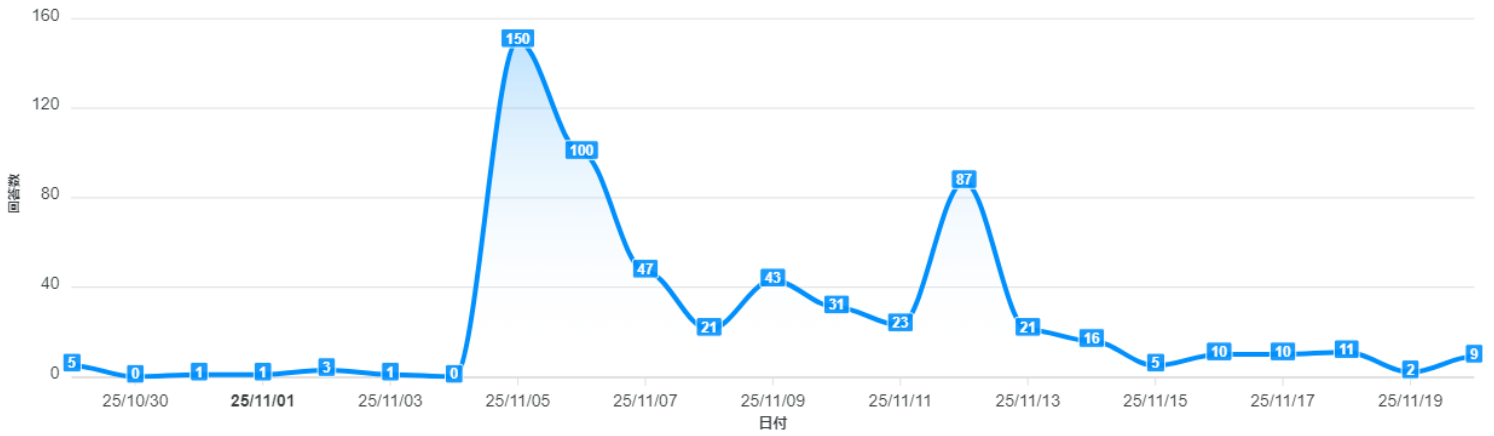
回 答 数 :597件/子育て世帯数約2000世帯 (回答率約30%)

※アンケート結果については市のHPでの公表のほか、庁内関係課や子育て支援実施者に共有いたします。

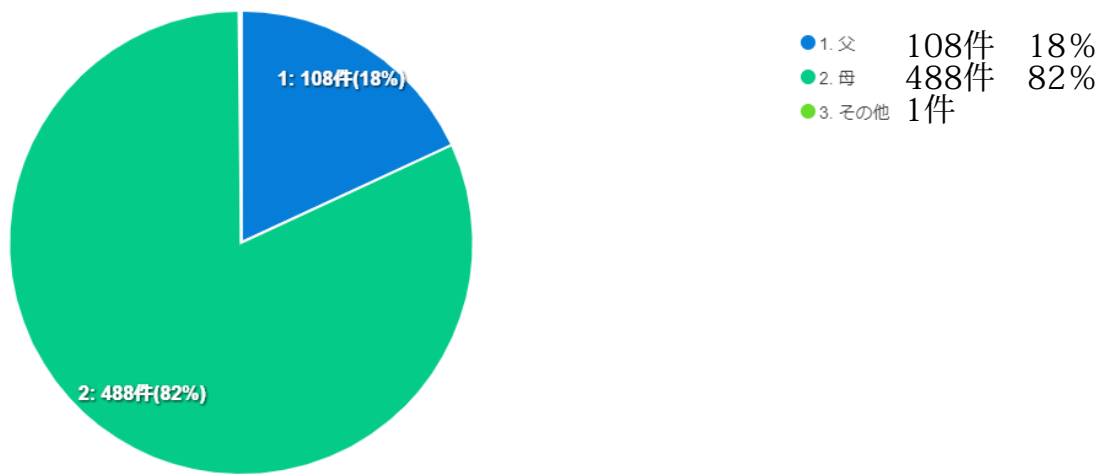
第3期奄美市子ども・子育て支援事業計画 基本的な考え方 ②子どもや子育て当事者の視点を尊重します。
奄美市『未来づくり』総合戦略2025 基本理念Ⅰ「みんなで生活満足度向上を目指します」 取組の具体的な方向：子育ての“困った”をなくそう (1-1, 2, 3, 4)

令和7年度奄美市子育てに関するアンケート調査

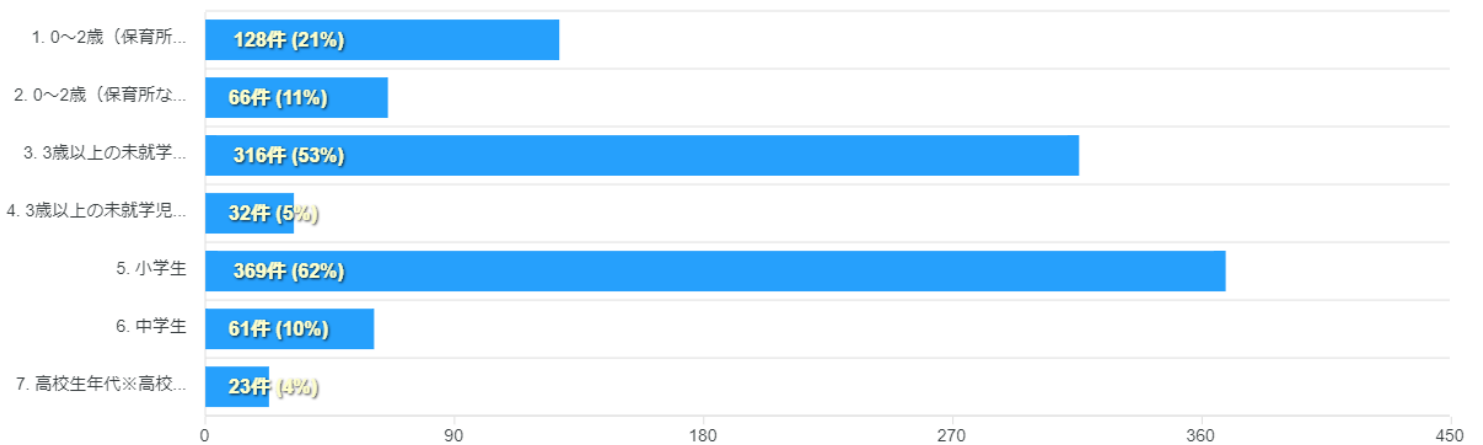
回答数推移



Q1-1 あなたはお子さんからみて

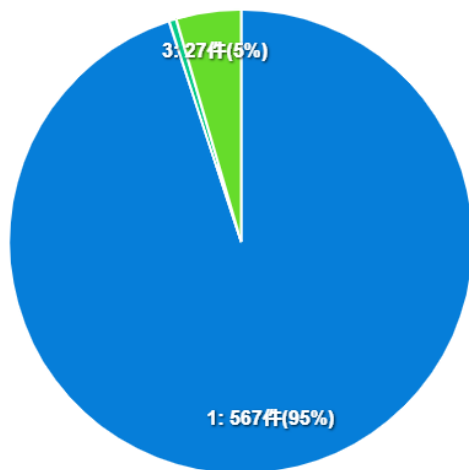


Q1-2 お子さんの年代等に☑をいれてください。(複数回答可)



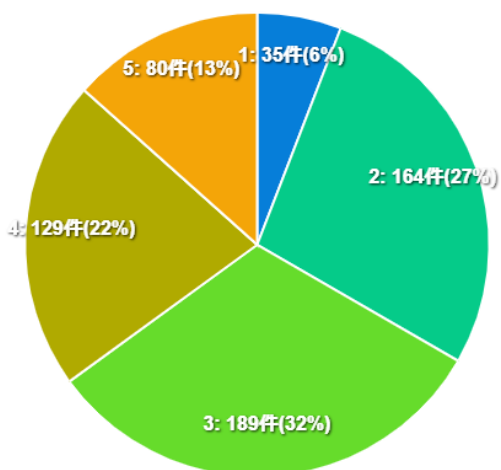
128件：0～2歳（保育所などに通っている）
 66件：0～2歳（保育所などに通っていない）
 316件：3歳以上の未就学児（保育所や幼稚園などに通っている）
 32件：3歳以上の未就学児（保育所や幼稚園などに通っていない）
 369件：小学生
 61件：中学生
 23件：高校生年代※高校進学していない児童も含まれます

Q1-3 あなたはどの地域にお住まいですか。



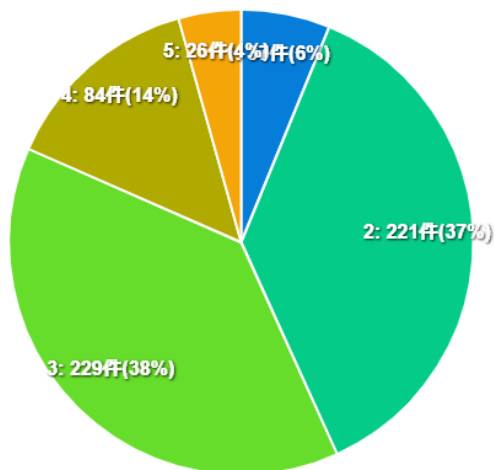
● 1. 名瀬地区 567件 95%
 ● 2. 住用地区 3件
 ● 3. 笠利地区 27件 5%

Q1-4 あなたの世帯全体の年収はどちらに当てはまりますか。下記の中から選んでください。



35件 6% ● 1. 200万円未満
 164件27% ● 2. 200万円以上400万円未満
 189件32% ● 3. 400万円以上600万円未満
 129件22% ● 4. 600万円以上800万円未満
 80件13% ● 5. 800万円以上

Q2 あなたの「奄美市における子育て環境や子育て支援への満足度」についてお答えください。



37件 6% ● 1. 満足
 221件37% ● 2. どちらかという満足
 229件38% ● 3. どちらとも言えない
 84件14% ● 4. どちらかという不満
 26件 4% ● 5. 不満

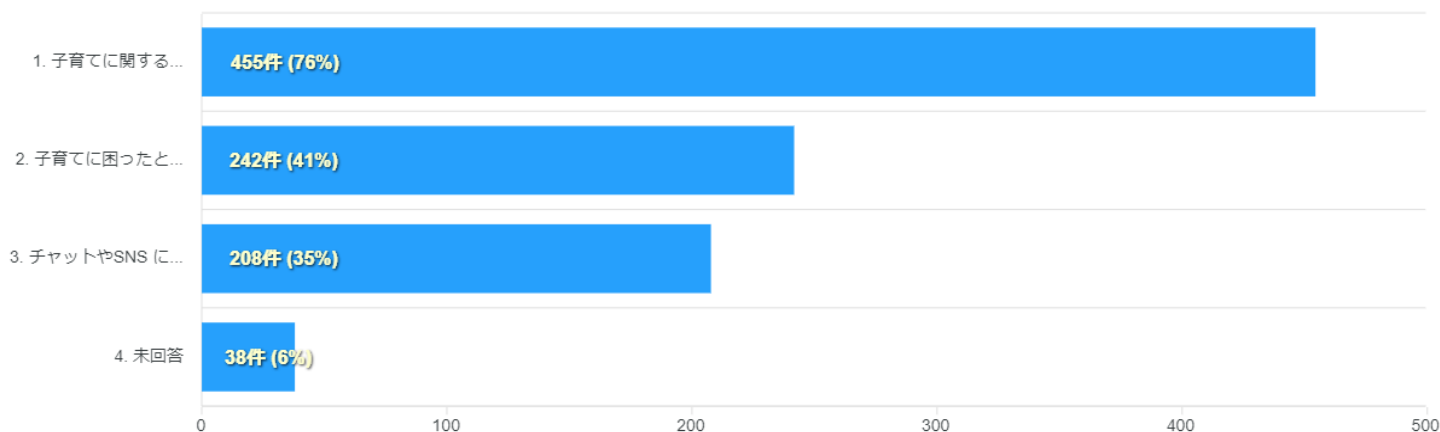
Q3 あなたは、「子育て環境や子育て支援への満足度をあげるため」に、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。

(当てはまるものをすべて選んでください)

Q3-1 情報発信、相談対応 (当てはまるものをすべて選択)

Q3の詳細は7P

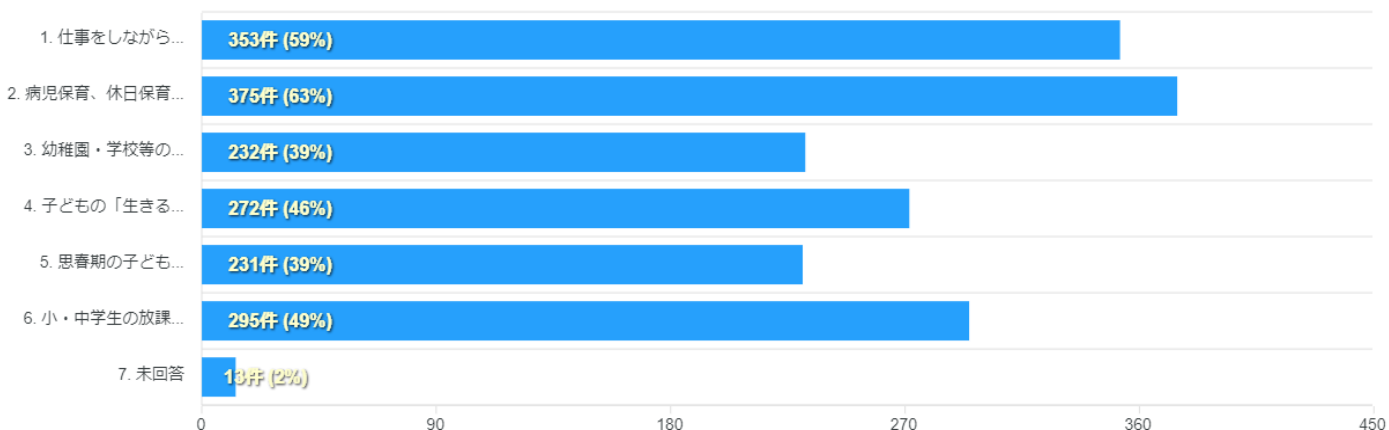
1. 子育てに関する情報が得やすい仕組み
2. 子育てに困ったときに相談できる窓口の情報
3. チャットやSNSによる相談対応



Q3-2 保育施設、教育環境

(当てはまるものをすべて選択)

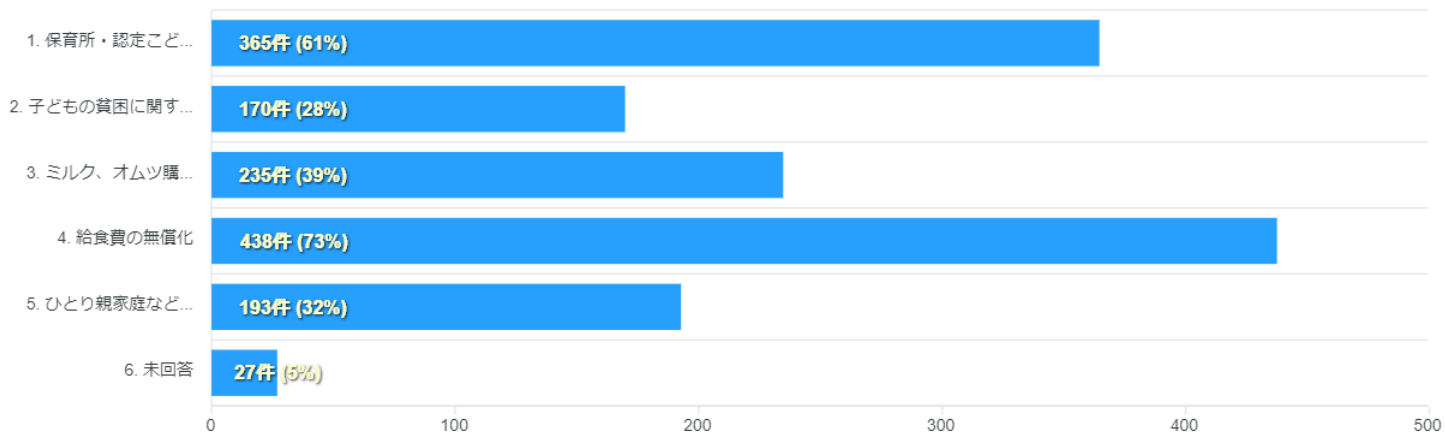
1. 仕事をしながら安心して子育てするため保育施設の充実
2. 病児保育、休日保育、延長保育、一時保育 (専業主婦でも利用できるなど自由度を高く) など多様なニーズに対応できる保育サービスの充実
3. 幼稚園・学校等の教育内容、教育環境
4. 子どもの「生きる力」をはぐくむための教育の推進
5. 思春期の子どもたちの心と体の育成
6. 小・中学生の放課後対策の充実
7. 未回答



Q3-3 経済的支援

(当てはまるものをすべて選択)

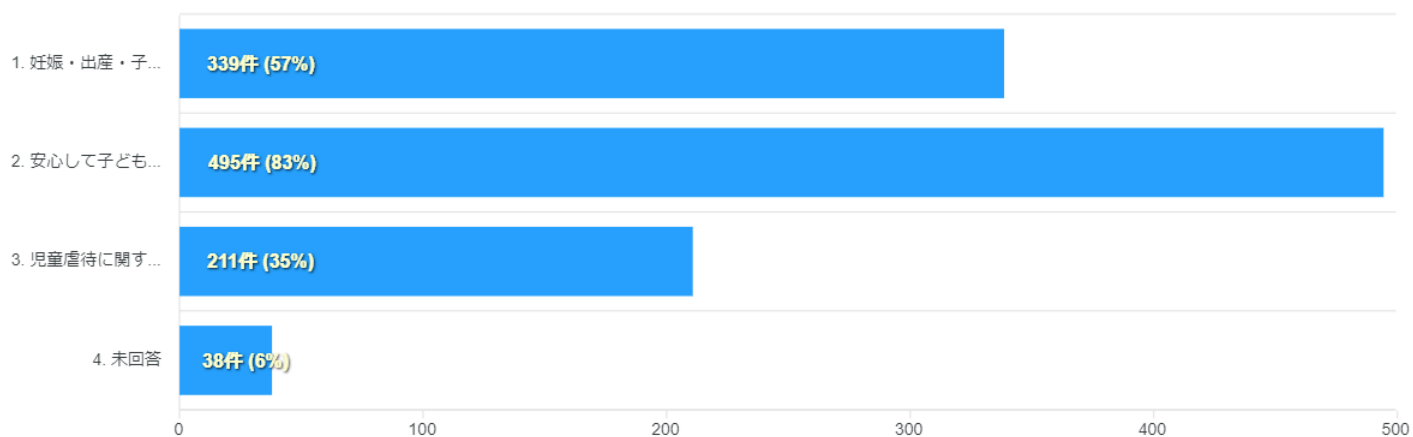
1. 保育所・認定こども園・幼稚園などにかかる費用負担軽減
2. 子どもの貧困に関する対策の推進
3. ミルク、オムツ購入クーポン券の発行
4. 給食費の無償化
5. ひとり親家庭など多様な家庭の在り方に応じた子育て支援の充実
6. 未回答



Q3-4 保健・医療等

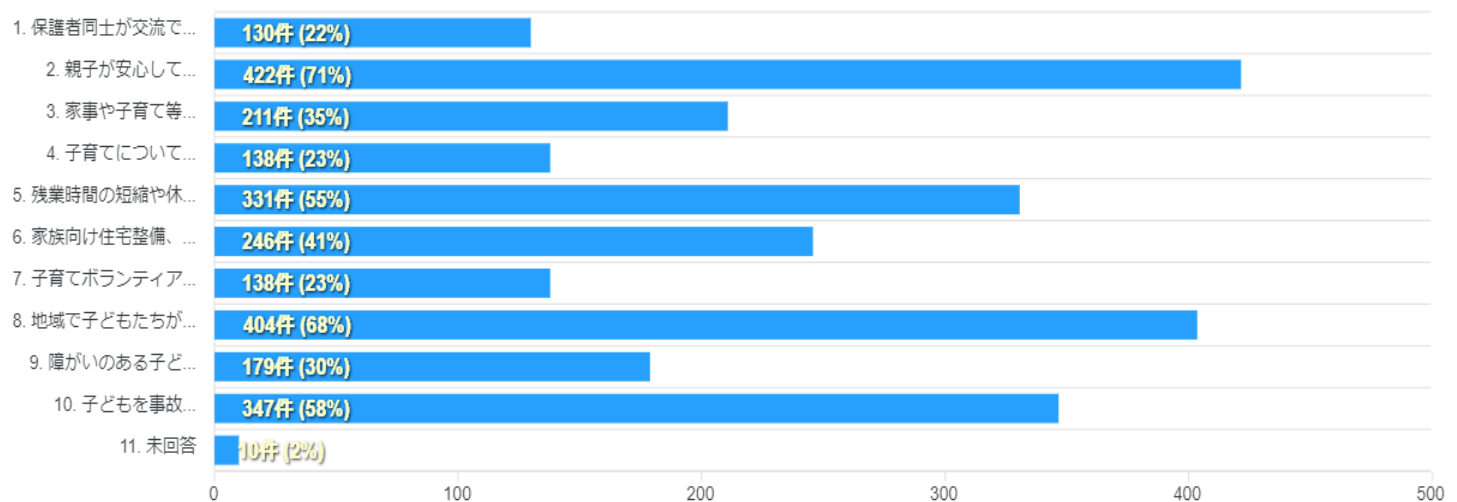
(当てはまるものをすべて選択)

1. 妊娠・出産・子育てにかかる健診、予防接種などの母子保健サービスの充実
2. 安心して子どもが医療機関を受診できる小児医療・救急医療体制の安定確保
3. 児童虐待に関する対策の充実
4. 未回答



Q3-5 子育てしやすい環境整備、意識醸成 (当てはまるものをすべて選択)

1. 保護者同士が交流できる場の充実
2. 親子が安心して自由に遊べる場所・気軽に参加できるイベントの充実
3. 家事や子育て等で、男女がともに協力し助け合うことなどの啓発推進
4. 子育てについて学べる場の充実。子育ての意義・大切さなどの啓発推進
(ママパパ教室・プレパパ教室など)
5. 残業時間の短縮や休暇取得推進など、仕事と子育ての両立に配慮した職場環境整備についての
企業への啓発
6. 家族向け住宅整備、多子世帯の優先入居など、住宅面の配慮
7. 子育てボランティアなど子育てを協力・支えあえる地域のつながり
8. 地域で子どもたちが遊んだり、スポーツしたりする場や機会の充実
9. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障害児施策の充実
10. 子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進
11. 未回答



Q3 その他、上記の項目以外に充実してほしいものがあれば入力してください。

自由記述についてのまとめは 8P

Q3 あなたは、「子育て環境や子育て支援への満足度をあげるため」に、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。（当てはまるものをすべて選んでください）	満足	どちらかという満足	どちらとも言えない	どちらかという不満	不満
	37	221	229	84	26

Q3-1 情報発信、相談対応（当てはまるものをすべて選択）	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
子育てに関する情報が得やすい仕組み	455	76%	23	62%	176	80%	177	77%	63	75%	16	62%
子育てに困ったときに相談できる窓口の情報	242	41%	15	41%	94	43%	93	41%	32	38%	8	31%
チャットやSNSによる相談対応	208	35%	14	38%	83	38%	70	31%	32	38%	9	35%

Q3-2 保育施設、教育環境（当てはまるものをすべて選択）	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
仕事をしながら安心して子育てするため保育施設の充実	353	59%	24	65%	134	61%	128	56%	52	62%	15	58%
病児保育、休日保育、延長保育、一時保育（専業主婦でも利用できるなど自由度を高く）など多様なニーズに対応できる保育サービスの充実	375	63%	22	59%	143	65%	145	63%	53	63%	12	46%
幼稚園・学校等の教育内容、教育環境	232	39%	13	35%	82	37%	90	39%	35	42%	12	46%
子どもの「生きる力」をはぐくむための教育の推進	272	46%	12	32%	112	51%	103	45%	35	42%	10	38%
思春期の子どもたちの心と体の育成	231	39%	9	24%	97	44%	86	38%	32	38%	7	27%
小・中学生の放課後対策の充実	295	49%	15	41%	110	50%	115	50%	41	49%	14	54%
未回答	13	2%										

Q3-3 経済的支援（当てはまるものをすべて選択）	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
保育所・認定こども園・幼稚園などにかかる費用負担軽減	365	61%	24	65%	131	59%	142	62%	52	62%	16	62%
子どもの貧困に関する対策の推進	170	28%	12	32%	67	30%	56	24%	23	27%	12	46%
ミルク、オムツ購入クーポン券の発行	235	39%	11	30%	94	43%	87	38%	33	39%	10	38%
給食費の無償化	438	73%	20	54%	157	71%	169	74%	67	80%	25	96%
ひとり親家庭など多様な家庭の在り方に応じた子育て支援の充実	193	32%	13	35%	78	35%	69	30%	26	31%	7	27%
未回答	27	5%										

Q3-4 保健・医療等（当てはまるものをすべて選択）	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
妊娠・出産・子育てにかかる健診、予防接種などの母子保健サービスの充実	339	57%	23	62%	132	60%	126	55%	42	50%	16	62%
安心して子どもが医療機関を受診できる小児医療・救急医療体制の安定確保	495	83%	28	76%	181	82%	198	86%	71	85%	17	65%
児童虐待に関する対策の充実	211	35%	15	41%	94	43%	69	30%	26	31%	7	27%
未回答	38	6%										

Q3-5 子育てしやすい環境整備、意識醸成（当てはまるものをすべて選択）	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
保護者同士が交流できる場の充実	130	22%	10	27%	48	22%	43	19%	23	27%	6	23%
親子が安心して自由に遊べる場所・気軽に参加できるイベントの充実	422	71%	21	57%	160	72%	166	72%	60	71%	15	58%
家事や子育て等で、男女がともに協力し助け合うことなどの啓発推進	211	35%	11	30%	86	39%	84	37%	26	31%	4	15%
子育てについて学べる場の充実。子育ての意義・大切さなどの啓発推進（ママパパ教室・プレパパ教室など）	138	23%	6	16%	52	24%	52	23%	22	26%	6	23%
残業時間の短縮や休暇取得推進など、仕事と子育ての両立に配慮した職場環境整備についての企業への啓発	331	55%	17	46%	124	56%	129	56%	44	52%	17	65%
家族向け住宅整備、多子世帯の優先入居など、住宅面の配慮	246	41%	11	30%	95	43%	90	39%	41	49%	9	35%
子育てボランティアなど子育てを協力・支えあえる地域のつながり	138	23%	10	27%	53	24%	51	22%	17	20%	7	27%
地域で子どもたちが遊んだり、スポーツしたりする場や機会の充実	404	68%	25	68%	149	67%	154	67%	59	70%	17	65%
障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障害児施策の充実	179	30%	12	32%	78	35%	60	26%	25	30%	4	15%
子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進	347	58%	17	46%	130	59%	136	59%	47	56%	17	65%
未回答	10	2%										

Q3 あなたは、「子育て環境や子育て支援の満足度をあげるため」に、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。(選択項目以外にあれば入力してください。)

施策分類	内容例	件数
施設整備(遊び場・公園・屋内施設)	室内遊び場、雨天でも遊べる施設、公園整備、児童館	約 80
保育・預かり支援	保育園、学童保育、一時預かり、預け先不足	約 14
教育・学校環境	習い事、学校環境、制服・部活動など子育て費用補助	約 11
経済的支援	子育て費用補助、クーポン、無料化	約 9
住宅・生活環境支援	子育て世帯住宅、住環境改善	約 3
医療・発達支援	児童精神科、療育、医療ケア児対応	約 2
妊娠・出産・産後支援	産後ケアなど	約 1
その他・複合意見	複数テーマ・個別意見	約 24

自由記述では、

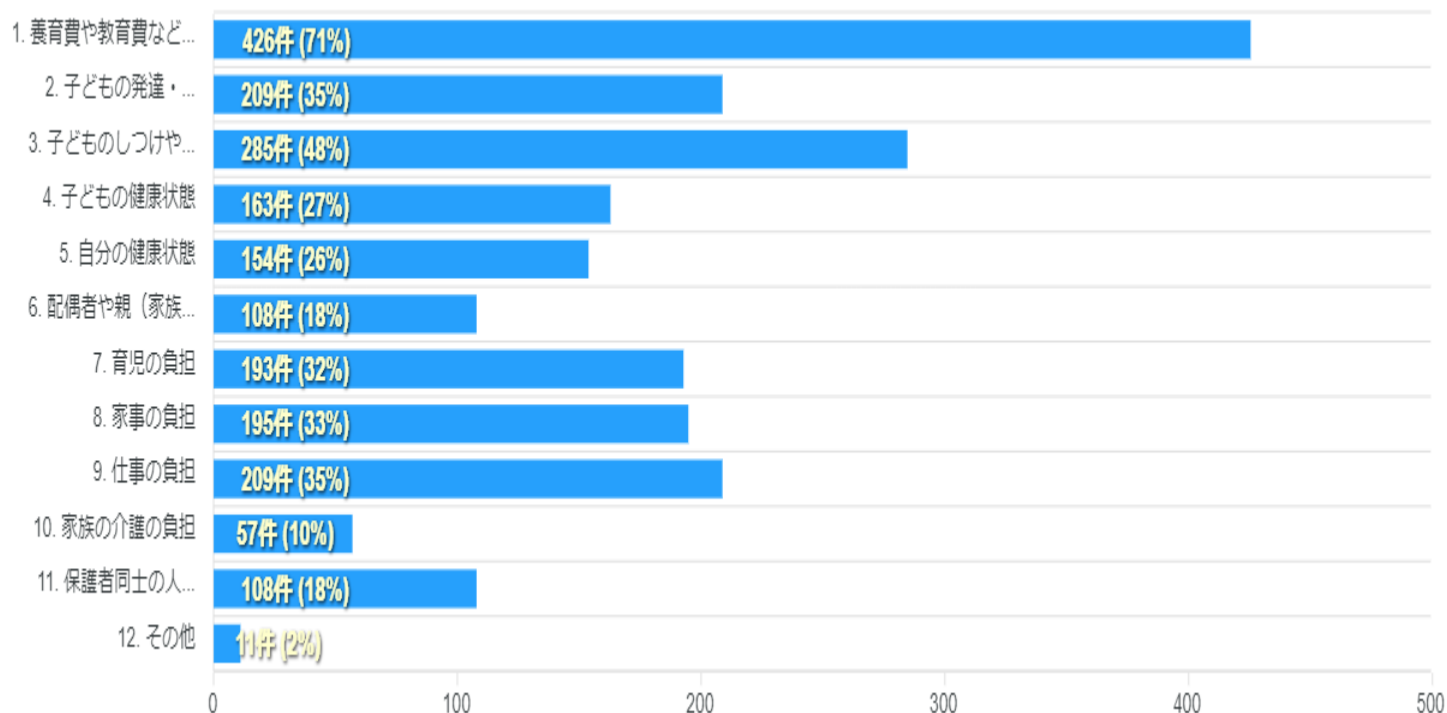
「遊び場整備(屋内施設・公園)」に関する要望が最も多く、次いで 保育・預かり支援、経済的支援の順であった。

特に雨天時に利用できる屋内型遊び場のニーズが高いことが確認された。

Q4 あなたの子育て・教育に関する不安や負担の主な内容をお答えください。
 (当てはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 養育費や教育費など経済的な負担 | 2. 子どもの発達・発育（療育に関すること） |
| 3. 子どものしつけや接し方 | 4. 子どもの健康状態 |
| 5. 自分の健康状態 | 6. 配偶者や親（家族）の健康状態 |
| 7. 育児の負担 | 8. 家事の負担 |
| 9. 仕事の負担 | 10. 家族の介護の負担 |
| 11. 保護者同士の人間関係 | 12. その他 自由記述 |

Q4の詳細は10P



12. 選択した項目について、具体的な内容を入力ください（任意）

自由記述についてのまとめは11P

Q4 あなたの子育て・教育に関する不安や負担の主な内容をお答えください。 (当てはまるものをすべて選んでください)			満足		どちらかという満足		どちらとも言えない		どちらかという不満		不満	
			37		221		229		84		26	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
養育費や教育費など経済的な負担	426	71.4%	24	65%	145	66%	171	75%	64	76%	22	85%
子どもの発達・発育（療育に関すること）	209	35.0%	16	43%	80	36%	79	34%	28	33%	6	23%
子どものしつけや接し方	285	47.7%	18	49%	110	50%	109	48%	36	43%	12	46%
子どもの健康状態	163	27.3%	9	24%	63	29%	66	29%	21	25%	4	15%
自分の健康状態	154	25.8%	5	14%	51	23%	66	29%	26	31%	6	23%
配偶者や親（家族）の健康状態	108	18.1%	6	16%	38	17%	46	20%	15	18%	3	12%
育児の負担	193	32.3%	8	22%	68	31%	76	33%	33	39%	8	31%
家事の負担	195	32.7%	6	16%	73	33%	74	32%	33	39%	9	35%
仕事の負担	209	35.0%	8	22%	70	32%	84	37%	34	40%	13	50%
家族の介護の負担	57	9.5%	4	11%	22	10%	19	8%	10	12%	2	8%
保護者同士の人間関係	108	18.1%	1	3%	35	16%	46	20%	18	21%	8	31%
未回答	11	1.8%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

Q4 あなたの子育て・教育に関する不安や負担の主な内容をお答えください。(選択した項目について具体的な内容を入力ください。)

カテゴリ	主な内容	件数
経済・物価負担	物価高、食費、収入不足、給食費など	約 48
育児負担・時間不足	疲労、余裕がない、休めない	約 33
預かり・支援サービス	一時預かり、保育、支援体制	約 33
発達・教育	発達相談、学校対応、人間関係	約 20
家族関係	夫の協力不足、ワンオペ育児	約 18
地域環境	遊び場不足、人口減少、地域特性	約 17
交通・通学	通学バス、送迎負担	約 6

記載内容の特徴

経済的負担(最多)

特徴:物価上昇と収入のバランスへの不満／子育て世帯の食費や教育費
例:「物価高騰による食費」・「給料は上がらない」・「給食無料化」

育児疲労・時間不足

特徴:保護者の疲労感／自分の時間がない
例:「常に疲労感」・「自分の時間が取れない」

預かり・支援サービス

特徴:短時間預かりニーズ／支援施設不足
例:「気軽に短時間でも預けるところ」・「親のリフレッシュできる場所」

発達・教育

特徴:発達相談への不安／学校人間関係
例:「発達なのか性格なのかわからない」・「子どもの人間関係」

家族関係

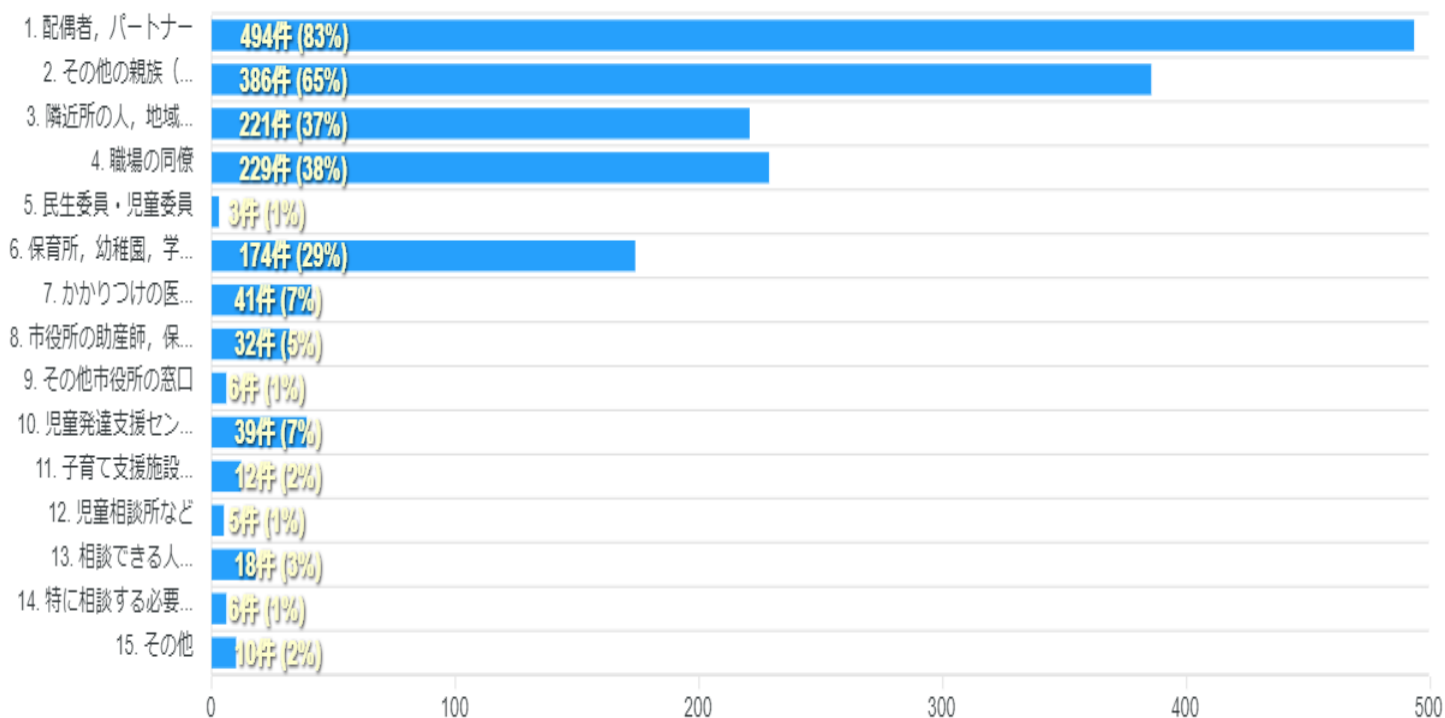
特徴:ワンオペ育児／夫の協力不足
例:「主人が何もしない」

自由記述では「物価高による経済負担」「保護者の育児疲労」「一時預かり等の支援ニーズ」が多く、子育て世帯の負担軽減と支援体制の充実を求める意見が目立った。

Q5 子育て・教育について、あなたが気軽に相談できる人や場所などは、次のうちどれですか。（当てはまるものをすべて選んでください）

1. 配偶者，パートナー
2. その他の親族（親，兄弟姉妹など）
3. 隣近所の人，地域の知人，友人
4. 職場の同僚
5. 民生委員・児童委員
6. 保育所，幼稚園，学校などの先生（保育士，教諭，スクールカウンセラーなど）
7. かかりつけの医師，看護師，助産師
8. 市役所の助産師，保健師，看護師
9. その他市役所の窓口
10. 児童発達支援センター（のぞみ園など）やその他療育施設
11. 子育て支援施設・事業所（港町児童センター，金久児童館，ファミリー・サポート・センター など）
12. 児童相談所など
13. 相談できる人や場所がない
14. 特に相談する必要がない
15. その他

Q5の詳細は 13P

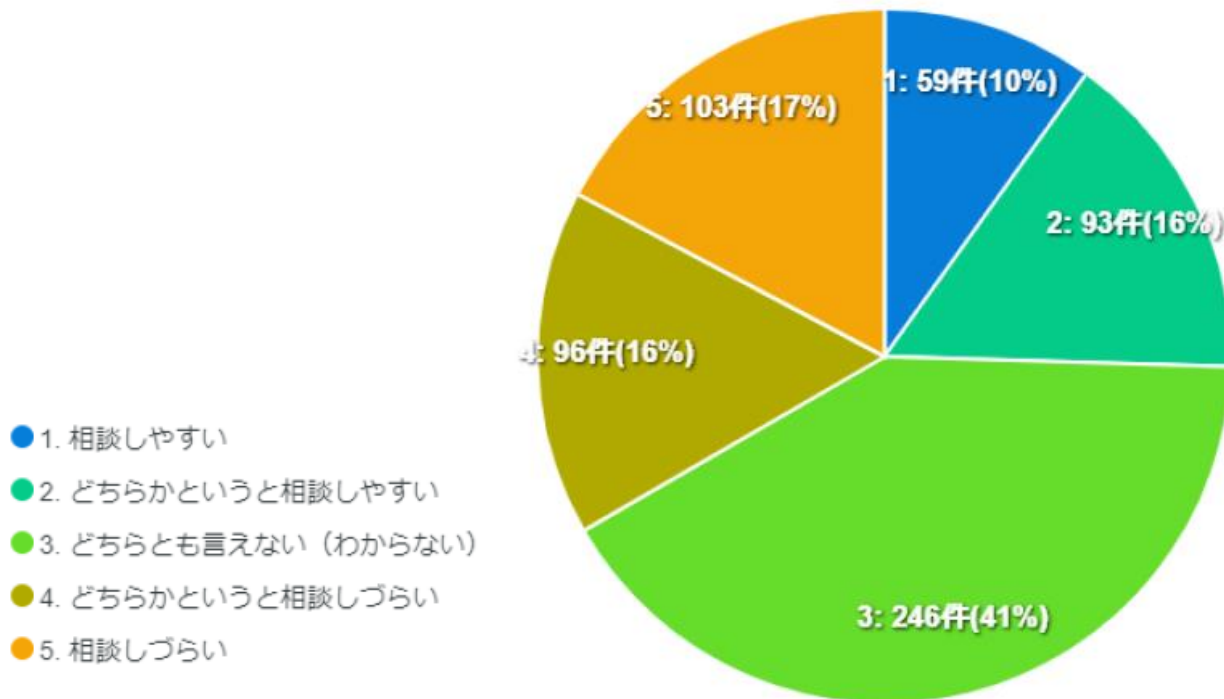


Q5 子育て・教育について、あなたが気軽に相談できる人や場所などは、次のうちどれですか。	回答数	割合	満足		どちらかという満足		どちらとも言えない		どちらかという不満		不満	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
配偶者、パートナー	494	82.7%	31	84%	193	87%	186	81%	66	79%	18	69%
その他の親族（親、兄弟姉妹など）	386	64.7%	19	51%	160	72%	151	66%	44	52%	12	46%
隣近所の人、地域の知人、友人	221	37.0%	14	38%	83	38%	84	37%	34	40%	6	23%
職場の同僚	229	38.4%	14	38%	99	45%	81	35%	24	29%	11	42%
民生委員・児童委員	3	0.5%	1	3%	2	1%	0	0%	0	0%	0	0%
保育所、幼稚園、学校などの先生（保育士、教諭、スクールカウンセラーなど）	174	29.1%	18	49%	76	34%	65	28%	13	15%	2	8%
かかりつけの医師、看護師、助産師	41	6.9%	2	5%	19	9%	16	7%	4	5%	0	0%
市役所の助産師、保健師、看護師	32	5.4%	3	8%	11	5%	13	6%	5	6%	0	0%
その他市役所の窓口	6	1.0%	1	3%	1	0%	2	1%	2	2%	0	0%
児童発達支援センター（のぞみ園など）やその他療育施設	39	6.5%	3	8%	15	7%	13	6%	7	8%	1	4%
子育て支援施設・事業所（港町児童センター、金久児童館、ファミリー・サポート・センターなど）	12	2.0%	1	3%	5	2%	2	1%	4	5%	0	0%
児童相談所など	5	0.8%	1	3%	2	1%	1	0%	1	1%	0	0%
相談できる人や場所がない	18	3.0%	0	0%	5	2%	7	3%	5	6%	1	4%
特に相談する必要がない	6	1.0%	0	0%	0	0%	2	1%	2	2%	2	8%
その他	10	1.7%		0%		0%		0%		0%		0%

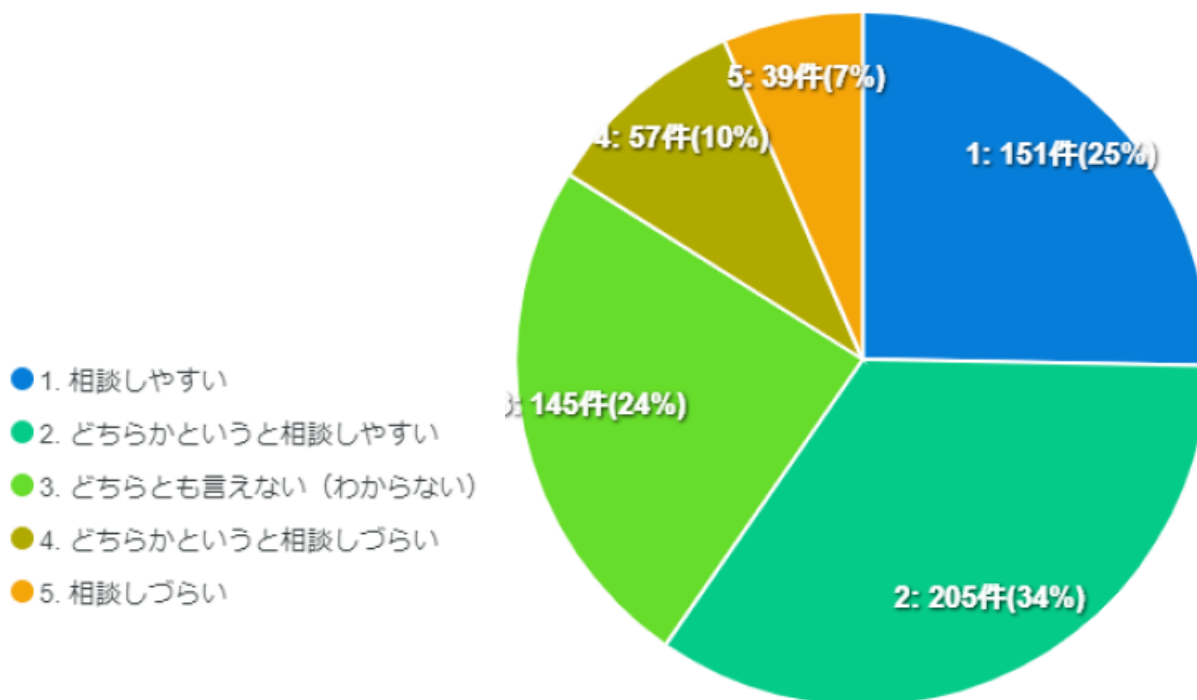
Q6 子育て・教育に関する相談先として、あなたは以下の公的機関は相談しやすいと思いますか？	満足		どちらかという満足		どちらとも言えない		どちらかという不満		不満			
Q6-1 市役所の助産師・保健師・看護師、その他市役所の窓口	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
相談しやすい	59	9.9%	13	35%	24	11%	15	7%	6	7%	1	4%
どちらかという相談しやすい	93	15.6%	7	19%	46	21%	35	15%	4	5%	1	4%
どちらとも言えない（わからない）	246	41.2%	12	32%	88	40%	106	46%	33	39%	7	27%
どちらかという相談しづらい	96	16.1%	4	11%	33	15%	37	16%	17	20%	5	19%
相談しづらい	103	17.3%	1	3%	30	14%	36	16%	24	29%	12	46%
Q6-2 保育所・幼稚園・学校などの先生（保育士、教諭、スクールカウンセラーなど）	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談しやすい	151	25.3%	20	54%	66	30%	52	23%	12	14%	1	4%
どちらかという相談しやすい	205	34.3%	11	30%	81	37%	84	37%	23	27%	6	23%
どちらとも言えない（わからない）	145	24.3%	4	11%	52	24%	59	26%	21	25%	9	35%
どちらかという相談しづらい	57	9.5%	1	3%	15	7%	27	12%	13	15%	1	4%
相談しづらい	39	6.5%	1	3%	7	3%	7	3%	15	18%	9	35%
Q6-3 児童発達支援センターやその他療育施設、児童相談所など	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談しやすい	63	10.6%	10	27%	20	9%	23	10%	9	11%	1	4%
どちらかという相談しやすい	55	9.2%	3	8%	21	10%	22	10%	8	10%	1	4%
どちらとも言えない（わからない）	335	56.1%	20	54%	130	59%	134	59%	39	46%	12	46%
どちらかという相談しづらい	57	9.5%	3	8%	22	10%	22	10%	6	7%	4	15%
相談しづらい	87	14.6%	1	3%	28	13%	28	12%	22	26%	8	31%
Q6-4 児童館、ファミリー・サポート・センター、民生委員・児童委員などの地域の子育て支援事業者	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
相談しやすい	27	4.5%	8	22%	8	4%	7	3%	4	5%	0	0%
どちらかという相談しやすい	35	5.9%	2	5%	19	9%	10	4%	4	5%	0	0%
どちらとも言えない（わからない）	355	59.5%	22	59%	135	61%	148	65%	42	50%	8	31%
どちらかという相談しづらい	68	11.4%	2	5%	24	11%	27	12%	10	12%	5	19%
相談しづらい	112	18.8%	3	8%	35	16%	37	16%	24	29%	13	50%

Q6 子育て・教育に関する相談先として、あなたは以下の公的機関は相談しやすいと思いますか？

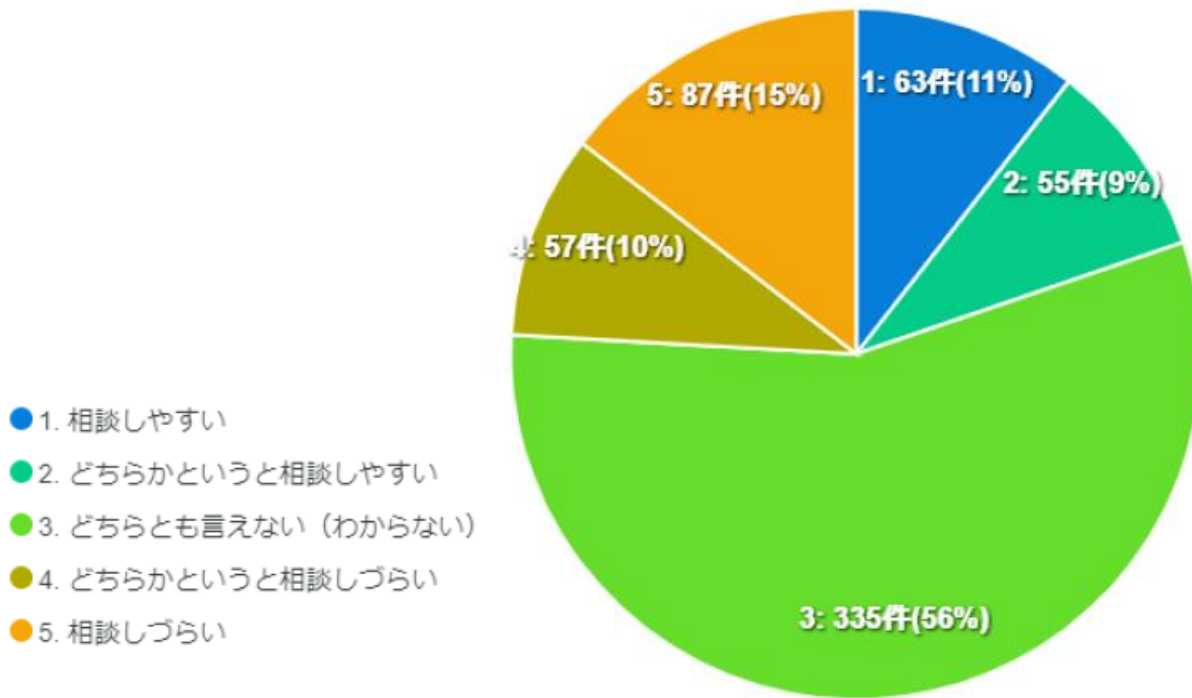
Q6-1 市役所の助産師・保健師・看護師、その他市役所の窓口



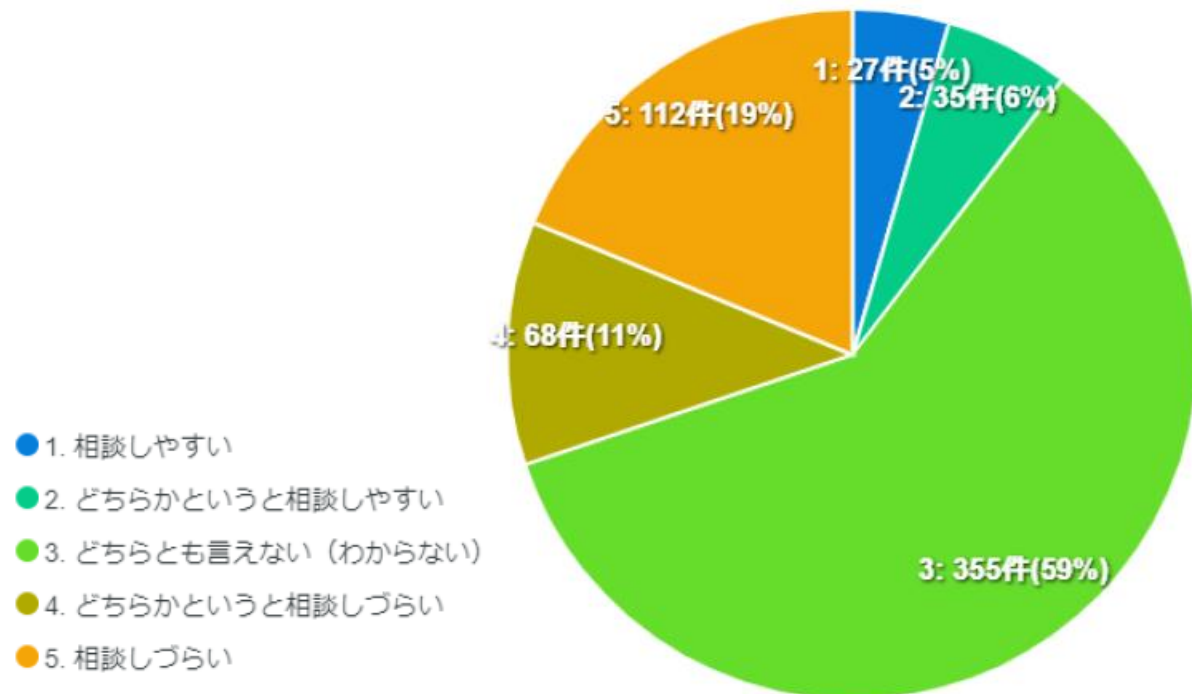
Q6-2 保育所・幼稚園・学校などの先生 (保育士, 教諭, スクールカウンセラーなど)



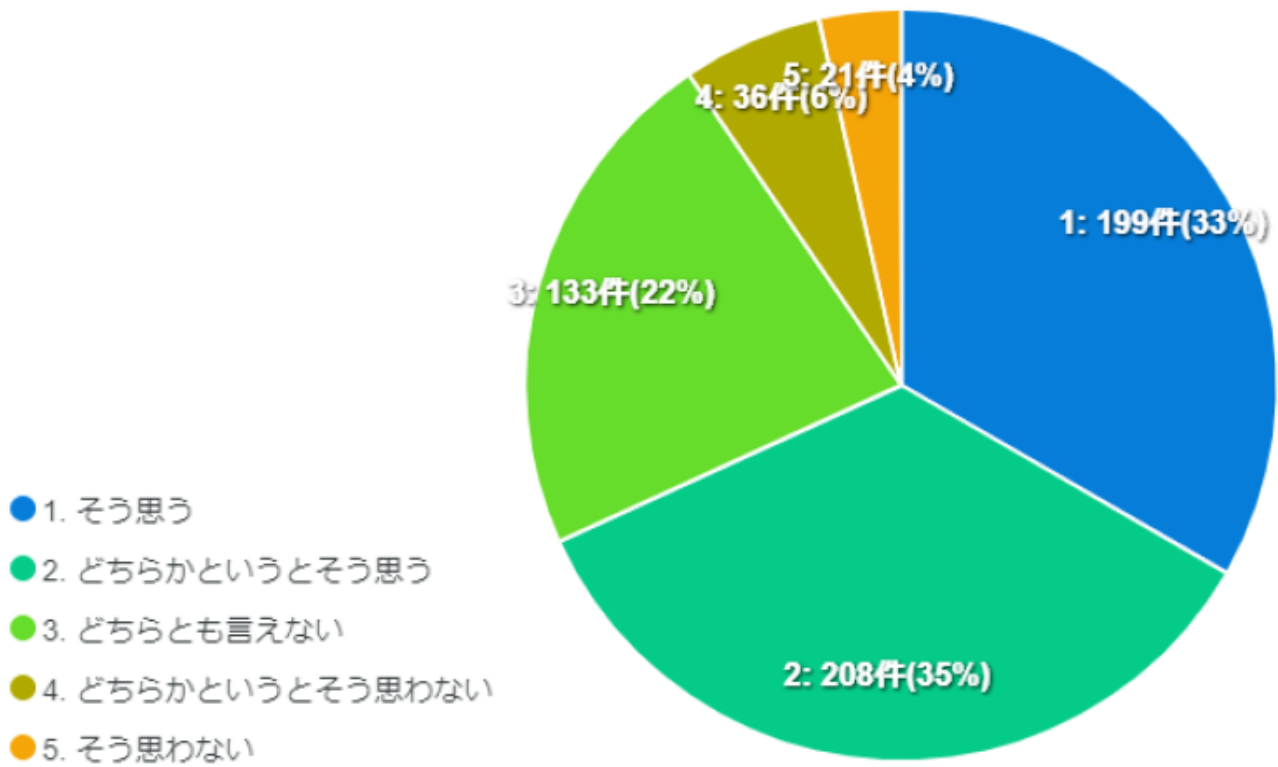
Q6-3 児童発達支援センターやその他療育施設、児童相談所など



Q6-4 児童館、ファミリー・サポート・センター、民生委員・児童委員などの地域の子育て支援事業者



Q7 あなたは、この地域（奄美）で今後も子育てをしていきたいと思えますか。



Q8 その他、ご意見やご要望などがあれば記入ください。

自由記述についてのまとめは 17P

Q8 その他、ご意見やご要望などがあれば記入ください。

分類	内容の傾向	件数
子育て支援全般	一時預かり、相談体制、障害児支援、頼れる仕組み	約 20
保育園・保育費	給食費補助、保育料負担、預け先不足	約 14
屋内遊び場	雨・暑さ対策として屋内施設が欲しい	約 10
経済負担(教育費等)	教育費、スクールバス、医療費等	約 10
公園・遊び場	遊具整備、公園環境(雨が多い、夏が暑い、冬が寒い)	約 9
教育・習い事	習い事の選択肢が少ない(都市部との格差、教育環境への不安)	約9
医療	小児科不足、病児保育少ない、医療アクセス	約7
交通・移動	医療受診時の交通費、スクールバス	約6
イベント・施設	子ども施設や交流イベント	約6
地域コミュニティ	地域の人間関係、疎外感など	約 11

自由記述では「子育て支援の充実」「保育費等の経済的負担軽減」「屋内遊び場の整備」に関する意見が多く見られた。

特に奄美市の気候(暑さ・降雨)の影響から、屋内で遊べる施設の整備を求める声が複数見られた。

また、習い事や医療機関など、離島特有の環境による選択肢の少なさへの課題も指摘されている。